

## 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画) 健康課題、目標をイメージするシート

**②上位目標を設定する**  
【重大な疾患の発症を防ぐ】  
(10年以上経過後に達する目標)

健康経営(コラボヘルス)の推進により、加入者の健康度を向上する。  
 ・血圧リスク保有者の構成比を10%削減する  
 ・がん死亡率を20%削減する  
 ・健康寿命、平均寿命ともに、全国順位10位以内をめざす

➔

**③中位目標を設定する**  
【検査値等が改善する】  
(6年後に達成する目標)

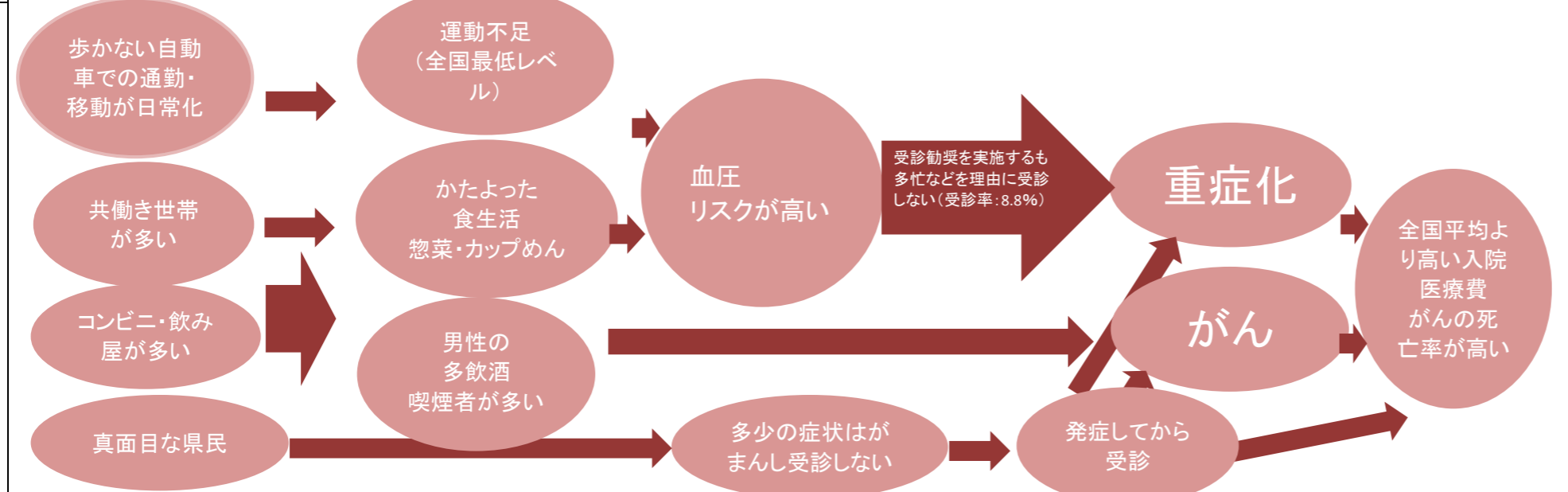
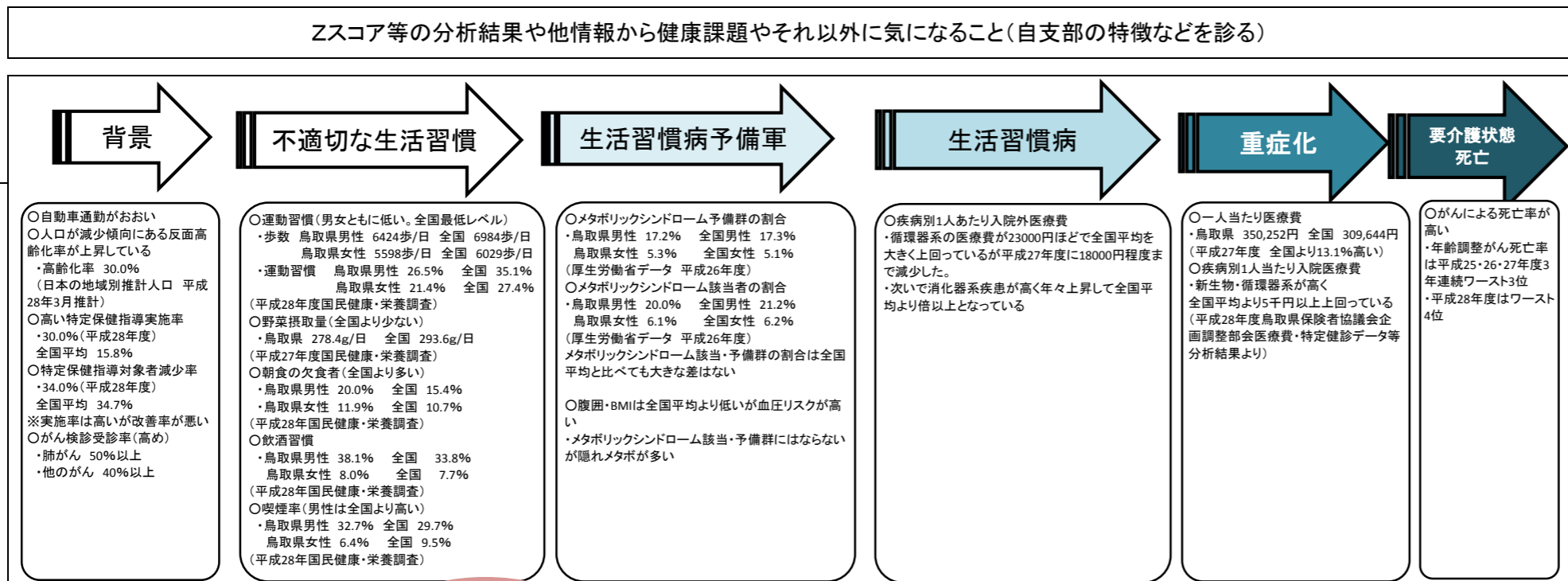
・有所見者の構成比: 50% (平成28年度62.6%)  
 ・特定保健指導対象者の構成比: 13% (平成28年度17.4%)  
 ・特定保健指導対象者の減少率: 40% (平成28年度34.0%)  
 ・重症化案内対象者構成比: 2.5% (平成28年度3.7%)

**①対策を図る健康課題を絞る**

Zスコア等の分析結果や他情報から健康課題やそれ以外に気になること(自支部の特徴などを診る)

**④中位目標達成に近づぐための下位目標を設定する**

生活習慣や実施率等がどのように変われば期待する成果に近付けるか?(数値目標)



**健康経営の普及**

鳥取県や労働局、関係機関との連携

**特定健診・がん検診のダブル受診**

19市町村との連携

**特定保健指導**

**重症化予防**

県・医師会との連携

事業名	優先順位	下位目標	実施年度
被保険者の健康度向上を目的とする、鳥取県等と連携した「健康経営推進事業」	3	【鳥取県との連携事業】宣言事業所を拡大する。 平成35年度末目標3,000事業所(平成28年度1,087事業所)	H30-H35
	1	【支部基本事業】被保険者の健診受診率を向上させる。 平成35年度末目標 生活習慣病64% (平成28年度51.0%) 事業者健診20% (平成28年度11.7%)	H30-H35
	4	【鳥取県との連携事業】協会が提案する健康づくりメニューの取組数・ポイントを向上させる。 平成35年度末目標 一事業所当 取組数	H30-H35
市町村等と連携した、被扶養者の「特定健診・がん検診のダブル受診事業」	2	【支部基本事業】被扶養者の健診受診率を向上させる。 平成35年度末目標 特定健診受診率: 35% (平成28年度20.1%)	H30-H35
事業所受入から改善率向上まで一体化した「特定保健指導事業」	5	【支部基本事業】特定保健指導受入事業所を増やす。 平成35年度末目標 特定保健指導受入事業所 3,000事業所 (平成28年度2,242事業所)	H30-H35
	6	【支部基本事業】特定保健指導の中断を防ぎ実施率を向上させる。 平成35年度末目標 特定保健指導実施率: 35% (平成28年度30.8%)	H30-H35
	7	【支部基本事業】特定保健指導の改善率向上のため、保健師・管理栄養士の環境を整備する。	H30-H35
未治療者への受診勧奨から予防まで一体化した「重症化予防事業」	8	【支部基本事業】受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を増加させる。 平成35年度末目標 重症化案内受診率: 20% (平成28年度8.8%)	H30-H35
	10	【鳥取県との連携事業】かかりつけ医と連携した糖尿病の重症化予防の取組を検討・実施する。	H30-H35
	9	【鳥取県との連携事業】生活習慣病予防健診の受診者に対してピロリ菌検査の費用を補助し、受診勧奨を実施する。	H30-H34

現状

課題

事業・取り組み